



～出展技術：ジオテツ(土留部材引抜同時充填)工法～

NETIS (掲載期間終了) SK-080012-VR

鋼矢板残置は既に過去の話。鋼矢板を安心して引き抜け、リユースができる特許工法

土留め杭や既設杭を安心して引抜くことを可能にしたオンリーワン工法。引抜くと同時に毎分30～60Lの充填材を低圧で連続的に送ることにより、負圧となった空隙に向かって充填材は吸い込まれます。

近接施工における確実な沈下抑制、堤防施工における水みち対策での採用実績が多いです。

この他、充填材は難透水性の遮水壁として地中に残るため土壌汚染対策にも用いられています。

大幅な充填速度向上により、工期短縮とコストダウンを実現しました。

えっ！
その鋼矢板 残置
するんですか？
もったいない！！

ジオテツ

検索

 出展技術は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

12：つくる責任 つかう責任

12

つくる責任
つかう責任



▲土中概要図

GEO TETS(ジオテツ)工法は、鉄道のすぐ脇でも引抜きできる実績豊富な特許技術です。残置よりも安く、地中障害物となる鋼矢板を回収し再利用できます。

鉄道近接

家屋近接

堤防工事

橋脚工事

杭引抜き

建設フェア四国2023in高松